

ふれあい

かみのやま 社協だより

No.83 平成22年10月1日 発行

活動を通しての出会い・
感動・思い出づくり



夏祭りの手伝い
(こまくさの里)



出店の手伝い(みずほの里)



車イスについて学ぶ(高校生)



みんなで花植活動
(社会奉仕プロジェクト)

暑い中、ご苦労様でした
= 2010夏休み
福祉・介護・ボランティア体験 =

社会福祉法人 上山市社会福祉協議会
〒999-3144 上山市南町4番5-12号 ☎695-5095
e-mail : ka-syakyo@ic-net.or.jp
HP: <http://care-net.biz/06/kaminoyama/>

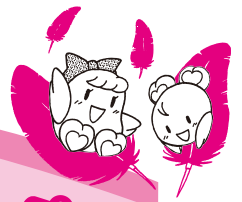


福祉用具について(中学生)

じぶんのまちを良くするしくみ

“赤い羽根・共同募金”ご協力お願いします

10月1日～12月31日



共同募金運動が、今年も10月1日から「じぶんのまちを良くするしくみ」をテーマに全国一斉に始まりました。

赤い羽根共同募金は、市民福祉を推進していく上で貴重な財源となっています。当市においても住民参加のふれあいネットワーク活動、高齢者の生きがいと健康を高めるふれあい・いきいきサロン事業、各種ボランティア事業などの活動資金となっています。各地域で（戸別募金）、街角で（街頭募金）、会社（法人募金）や学校・施設・福祉団体にも呼びかけていろいろな形で募金をお願いしています。市民が主体となり地域で幅広く福祉活動を推進するため、ご理解とご協力をお願いします。

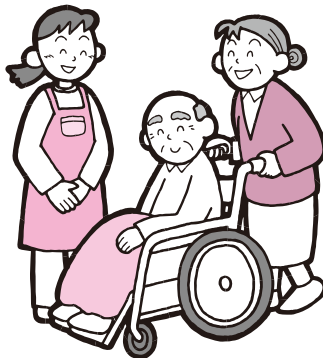
平成22年度 赤い羽根共同募金目標額 6,969,000円

- 戸別募金（1世帯400円以上） 3,500,000円
- 法人募金（市内会社募金等） 750,000円
- 街頭募金 69,000円
- 福祉団体募金（施設・学校等） 300,000円
- 歳末たすけあい募金 2,350,000円
（1世帯250円以上）

赤い羽根募金は市民主体の福祉活動に活用されます

地域の福祉に……

- 地区福祉連絡会の設置と活動
- やすらぎネットワーク連絡カードの設置
（安否確認、見守り活動）
- ふれあい・いきいきサロンづくりの促進
- 地域が取り組む福祉のまちづくり事業
- ふれあい相談所の運営



子どもの福祉に……

- 地区管理遊園遊具等の整備
- 母子寡婦福祉会の活動支援
- 学童・生徒福祉体験事業

高齢者の福祉に……

- ふれあい食事サービス
- お元気温泉デイサービス
- ふれあい青空教室

ボランティア活動に……

- ボランティア活動の育成、支援
- 災害ボランティアセンター設置訓練
- ボランティアフェスタの開催
- 学童・生徒ボランティア1日交流会
- 広報紙の発行
 - ◆社協だより「ふれあい」
 - ◆ボランティア広報紙「ときめき」
- ホームページによる情報の発信



街頭募金活動（上山明新館高校）

●平成二十二年社会福祉協議会の役員・評議員体制が決まる●

社会福祉協議会役員及び評議員が6月30日
で任期満了となり、去る5月の理事会及び評
議員会において、新たな理事・監事並びに評
議員が選任され7月1日付けで就任しました。
新体制のもと市民福祉の向上に一層努めます
ので市民の皆様のご理解とご協力をお願い申
上げます。

役員（理事十名・監事三名）		任期 平成二十二年七月一日～ 平成二十四年六月三十日
役職名	氏名	推薦機関・団体役職等
会長	横戸長兵衛	市長
副会長 （会長職務 代理者）	木村利雄	地区会長会会長
副会長	枝松直樹	市議会議員
常務理事	◎仲野芳夫	市健康福祉課長
理事	長澤英雄	地区会長会副会長
	真壁和子	市更生保護女性会会長
	◎鏡博之	市商工会代表
	小松正明	市民生児童委員連合協議会会長
	小松重夫	市民館長連絡協議会代表
	太田 聡	市老人クラブ連合会会長
監事	石井政隆	学識経験者
	土屋貴子	学識経験者
	羽島健夫	市会計課長

評議員（二十二名）		任期 平成二十二年七月一日～ 平成二十四年六月三十日
氏名	推薦機関・団体役職等	
◎木村 勲	本庁	【地区会長会代表】
大場七郎	西郷	
◎大場 与郎	本庄	
◎須田 清七	東	
◎松川 弘	宮生	
◎小関 静男	中川	
◎大石 和壽	中山	
◎佐藤 一男	山元	
【民生児童委員連合協議会代表】		
大久保良二	北部	
鈴木功修	南部	
奈良崎正明	宮川	
木川 博	山元	
【教育並びに生涯学習関係団体】		
◎渡辺 芳一	公民館長連絡協議会	
◎山川 保	小中学校長会	
◎中村 憲史	P T A 連合協議会	
【社会福祉事業施設並びに関係団体】		
◎石井 浩吉	身体障がい者福祉協会	
◎江口 昭三	遺族会	
◎土田 瑛子	国際ソロプチミストかみのやま	
◎大江 良松	人権擁護委員協議会上山部会	
◎矢口 富子	手をつなぐ育成会	
◎阿部 昭雄	蔵王長寿園園長	
◎原田 節子	みずほの里施設長	

◎ 新任

平成21年度の決算概要の報告

（単位：円）

経 理 区 分		収入決算	支出決算	次年度繰越額
一般会計	役員会等法人運営事業	18,749,150	18,539,054	210,096
	企画・広報・情報事業	300,000	300,000	0
	ふれあい福祉センター運営事業	240,000	153,695	86,305
	地域福祉活動推進事業	15,256,891	11,117,163	4,139,728
	ボランティア活動推進事業	693,307	600,684	92,623
	ふれあい相談事業	765,000	630,631	134,369
	ふれあい食事サービス事業	1,603,693	1,511,022	92,671
	温泉デイサービス事業	5,873,250	4,916,173	957,077
	家族介護者交流激励支援事業	1,425,000	1,126,706	298,294
	福祉バス運行受託事業	2,305,390	2,307,506	△ 2,116
	共同募金一般配分事業	3,258,182	3,258,182	0
	歳末たすけあい配分事業	2,332,839	2,332,839	0
	善意銀行資金貸付事業	1,018,458	5,476,429	△ 4,457,971
	生活福祉資金貸付事業	186,200	186,200	0
	訪問介護事業	82,588,435	77,639,790	4,948,645
	訪問入浴事業	14,229,657	24,176,513	△ 9,946,856
	居宅介護支援事業	14,744,546	25,152,074	△ 10,407,528
	地域包括支援センター事業	39,975,340	36,804,492	3,170,848
	通所介護事業	22,562,721	18,801,790	3,760,931
	老人福祉センター寿荘運営事業	6,609,854	5,769,430	840,424
	社会福祉基金運営事業	228,770	228,770	0
	介護保険運営基金積立	23,800,000	23,800,000	0
合計		258,746,683	264,829,143	△ 6,082,460

平成21年度の主な事業の報告

1 法人運営

- ・理事会の開催 3回
- ・評議員会の開催 3回
- ・監事の監査 1回

マウの事業は一部共同募金の配分を受けて事業を実施しています

2 地域福祉事業の推進

- ・地区福祉連絡会の設置（市内99地区）
- ・ふれあい・いきいきサロンづくり促進委員会の開催（3回）
- ・「ふれあい・いきいきサロン」モデル事業 21サロンに助成
- ・地域福祉会議の開催（7地区で開催）
- ・温泉デイサービス事業（旅館を会場に実施） 年間50回実施 参加者 1,106人
- ・お元気温泉デイサービス事業（寿荘を会場に実施） 年間30回実施 参加者 534人
- ・ふれあい福祉活動応援事業（2団体へ助成）

3 ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの運営
登録者：個人 73人、団体 43団体
- ・ボランティア連絡会議の開催 参加者 55人
- ・中・高校生介護等体験事業（子どもゆめ基金助成）
中学生 3回実施 参加者 32人
高校生 8回実施 参加者 205人
- ・村山地域ボランティアの輪連絡会への参画
講演会・講習会の開催
- ・ボランティアフェスタの開催
チャリティー公演・ボランティア活動紹介等
参加者 500人、ボランティア 90人

4 福祉教育・福祉啓発の推進

- ・社協だより「ふれあい」の発行（3回）
- ・ボランティア広報紙「ときめき」の発行（2回）
- ・ホームページの開設
- ・福祉体験授業 小中4校 参加者 269人
- ・フライングディスクフェスティバル IN かみのやまの開催（共催）参加者 157人
- ・社会奉仕プロジェクト「ふれあい IN かみのやま」の開催（上山ロータリークラブとの共催）参加者 123人

5 在宅福祉サービス事業の推進

- ・ふれあい青空教室（一人暮らし高齢者一日研修会）の開催 参加者 70人
- ・家族介護者交流激励支援事業
4回実施 参加者延べ 77人
- ・ふれあい食事サービス
毎月2回実施 利用者延べ 2,755人
- ・居宅介護支援事業（ケアプラン作成等）
利用者延べ人数 1,327人
- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
利用者延べ 1,682人 派遣延べ 24,545回
- ・訪問入浴介護事業
利用者延べ 230人 派遣延べ 751回
- ・通所介護事業（デイサービスはやま）
利用者延べ 2,277人
- ・身体障がい者居宅介護支援事業
利用登録者 9人 利用時間 1,214時間
- ・要介護認定調査業務、生活支援ホームヘルプサービス事業などの市委託事業

- ・上山市地域包括支援センター運営事業（市委託）
高齢者相談677件 介護予防プラン3,953件 家族介護のつどい40回
- ・福祉サービス利用援助事業
利用者 22人 利用延べ回数 329回
- ・上山市福祉大会の開催（市との共催）
- ・高齢者きらきら大学の開催（市老ク連との共催）
参加者 410人

6 児童福祉事業の向上

- ・地区管理遊園遊具等の整備 助成 5ヶ所
- ・少年少女球技大会への助成（ベストマナー賞）

8 ふれあい相談所の運営

- ・ふれあい相談
毎週木曜日（午前9時～午後3時）
年間51回実施 相談件数 230件
（うち無料法律相談 110件）

9 老人福祉センター寿荘の運営

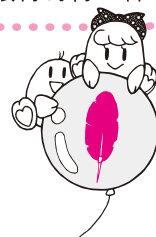
センター利用者 2,208人 公衆浴場利用者 16,060人

7 援護活動の推進

- ・赤い羽根共同募金活動及び
歳末たすけあい募金運動の実施
歳末たすけあい募金の配分
在宅要援護家庭等 264世帯
市内の7福祉施設
- ・善意銀行貸付事業 25件
- ・社会福祉基金寄付 6件、善意銀行寄付 3件

10 福祉バスの運行

運行回数 265回
利用者数 5,846人



サロン活動が市内に広がっています!!

地域の交流の場・ふれあいの場 ～ふれあい・いきいきサロンづくり～

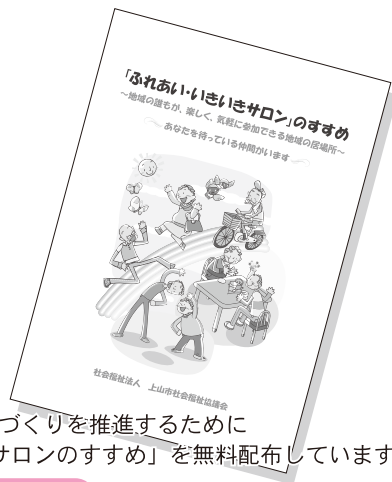
家にとじこもりがちな
人はいませんか？

- 最近、外出がおっくうになった。
- 一日中、テレビをぼんやり
見ていることが多くなった。
- 家族や近所の人とあまり会話がなない…など



サロンには
こんな効果が…

- 仲間づくり
…同世代の方や協力者と楽しい交流ができます。
- 健康づくり
…軽い運動やあそび、歌などを
取り入れ、心も体も健康に。
- 生きがいづくり
…生活に張りができ、いきいきとします。



※上山市社協ではサロンづくりを推進するために
「ふれあい・いきいきサロンのすすめ」を無料配布しています。

社協のお手伝い

- ★ サロン運営についての相談に応じます。
- ★ サロン基盤整備や立ち上げの一部を助成しています。
- ★ サロンを運営するサポーターを養成しています。
- ★ 「ふれあい・いきいきサロンのすすめ」を発行しています。(サロンについて理解できます)

上山市内でも約30か所のサロンが誕生しています。
皆さんの地域にも身近なサロンをつくってみませんか？

『生活・介護サポーター養成講座』始まりました!

— 生活や介護に関する知識や技術、制度について一緒に学んでみませんか? —

	講 座 名	実 施 期 日
1	★ 認知症サポーターになろう	10月22日(金) PM1:30～PM3:00 2月25日(金) PM1:30～PM3:00
2	★ 歌って、笑って、楽しい時間(音楽療法)	10月29日(金) PM1:30～PM3:00
3	★ 食の大切さを考えよう	11月 2日(火) PM1:30～PM3:00
4	★ 高齢者の心理について知ろう	11月24日(水) PM1:30～PM3:00 3月11日(金) PM1:30～PM3:00
5	★ 声に耳を傾けよう(傾聴について)	12月 7日(火) PM1:30～PM3:00 3月22日(火) PM1:30～PM3:00
6	★ これからの生活に備えて(法律を知ろう)	12月14日(火) PM1:30～PM3:00
7	★ 介護保険制度について知ろう	12月22日(水) PM1:30～PM3:00
8	★ 介護の技術を身につけよう	1月11日(火) PM1:30～PM3:00
9	★ 在宅介護で地域おこし(地域の居場所づくり)	1月25日(火) PM1:30～PM3:00
10	★ 知っておきたい薬のはなし	2月10日(水) PM1:30～PM3:00
11	★ 認知症ってなに?	2月15日(火) ※PM2:30～PM4:00

- ☆ 興味のある方ならどなたでも参加できます。(講座ごとに申込み可能です)
- ☆ 参加費は無料です。 ☆ 各講座 定員30名
- ☆ 場所：市民福祉活動支援センター“ふれあい”研修室〔上山市南町4-5-12〕

申し込みは
お電話で!
☎695-5095

平成22年度

ふれあい福祉活動応援事業交付団体決定

＝ 市内4団体が先駆的事业を展開 ＝

市民の自主的な福祉活動を活性化し、「共育」「協働」の福祉のまちづくりを推進するため、ボランティアグループが行う社会福祉活動や先駆的な福祉事業に対し、助成金（活動費の2/3で10万円を限度）を交付する事業です。平成22年度は、次の4団体に決定しました。

◆塩崎大黒舞 会員：15名

【事業名】 大黒舞と民謡のボランティア及び発表会
【紹介】 平成元年4月に発足し、市内外の福祉施設、公民館等で、芸能披露（歌や踊り等）のボランティア活動を継続的に実施しています。また、温泉デイサービス事業でも定期的に活動しています。

【主な活動内容】

- ・デイサービス等でのボランティア活動
- ・会員育成と研修会の開催

【助成金の使いみち】

- ・講師謝礼
- ・会場使用料
- ・事務用品の購入
- ・活動備品の購入（ピンマイク、アンプ一式購入他）



◆とんと昔上山会 会員：13名

【事業名】 とんと昔10周年記念発表会
【紹介】 語り部ボランティア養成講座の修了者が集まり、平成13年12月に発足しました。語り部の催しやボランティア活動を通して次世代の語り部育成や先人の知恵、人道、郷土文化等を伝えています。

【主な活動内容】

- ・温泉デイサービスでの語りやその他の機関（図書館、福祉施設、学校、保育園、公民館、ふれあい・いきいきサロン等）への出前
- ・語り部ボランティアの育成

【助成金の使いみち】

- ・10周年記念発表会の開催
平成22年12月、於 榎下大黒屋（予定）
- ・昔語りのボランティア活動

◆コスモス会 会員：12名

【事業名】 活動時に着用する衣装の更新
【紹介】 平成10年10月より「老人介護の基礎講座」に参加した人たちが結成したボランティアグループです。毎月1回、「みずほの里」や「みゆきの丘」に訪問し、車いすの清掃やシーツ交換、洗濯物収納等のボランティア活動を行っています。その他、施設の行事の手伝いや付添などの手伝いをしています。

【主な活動内容】

- ・福祉施設等でのボランティア活動
- ・会員同士の研修会

【助成金の使いみち】

- ・会員のエプロン、三角巾の更新



◆図書ボランティア スプーンの会 会員：13名

【事業名】 昔話の紙芝居製作と語りボランティア育成
【紹介】 平成7年9月に発足し、図書館や学校、保健センター等で活動しています。子供たちに読書に親しみをもってもらおうと、本の読み聞かせや紙芝居、エプロンシアター等を実演しています。活動も定着し、定期的に研修会等を実施して、会員の自己研鑽を図っています。

【主な活動内容】

- ・上山市に伝わる昔話や伝記を紙芝居にし、伝承文化の継承とボランティアの育成

【助成金の使いみち】

- ・紙芝居製作
- ・語りボランティア育成講座
- ・講師謝礼
- ・会場使用料
- ・事務用品の購入

暑かった夏 ボランティア活動☆どくろうさまでした(7月～9月)

今年も、夏休みを利用して、たくさんの方がボランティア活動に参加してくださいました。

施設からのボランティア依頼や、各種イベントへの協力依頼を受け、多くの方がボランティア活動に取り組んでくださいました。ご協力ありがとうございました。

* こんな依頼がありました * (社協に依頼のあったもの)

夏祭りの会場準備	7件 (延べ 112人)
夏祭りの手伝い	7件 (延べ 182人)
施設利用者の付き添い	6件 (延べ 106人)
イベントの手伝い・参加	4件 (延べ 75人)
その他のボランティア	6件 (延べ 16人) 計 491名

* その他の活動 *

社協の事業への参加	(延べ 148人)
中・高校生介護等体験事業	(延べ 148人)
お元気温泉デイサービス事業	(延べ 58人)
ふれあい食事サービス事業	(延べ 56人) 計 407名

ボランティア活動についての相談・お問合せは
市民福祉活動支援センターへ! ☎695-5095

※イベントなどに参加した方だけでなく、収集ボランティアとして活動くださっている方もたくさんいらっしゃいます。みなさん、ご協力ありがとうございました。

第2回

「上山市ボランティアフェスタ」に来てください!!

上山市ボランティアフェスタを開催します。市民の皆さんから福祉やボランティア活動について興味を持っていただき、地域に住む人たちの心のふれあいや、つながりを大切に育んでいく催しです。

期日：平成22年11月21日(日) 午前10時～

場所：上山市体育文化センター

主な内容

☆ チャリティ公演 午後2時～午後4時

○ 萩生田千津子とリッキー・ロドリゲスによるコラボ!

(上山出身) (南米民族楽器奏者)

創作民話『ベッカニコおに』



萩生田千津子氏



ボランティアの発表



子ども遊びコーナー

☆市内ボランティアグループの活動紹介と発表(掲示物展示など)

☆ボランティア活動相談コーナー

☆高齢者・障がい者疑似体験コーナー

☆福祉施設製品展示・販売コーナー

(市内の福祉施設・特別支援学校よりご協力)

☆子ども遊びコーナー(だがしや楽校開校)

☆喫茶・食べ物コーナー

☆収集コーナー(ブルタブ・牛乳パック・募金など)

《運営ボランティア募集》

当日、運営にご協力いただけるボランティアを募集しています。

※詳しくは、上山市社協までお問い合わせください。

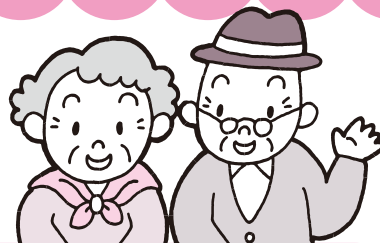
**たくさんの方のお越しを
お待ちしております。**

地域包括支援センターコーナー

認知症と加齢によるもの忘れのちがいは?

年をとるにしたがって「もの忘れがひどくなった」と感じる人は多いのではないのでしょうか?この「もの忘れ」……ただのもの忘れと片づけていませんか?

単なるもの忘れと認知症は違います。



加齢によるもの忘れ

- 体験の一部を忘れる。
- もの忘れの自覚がある。
- 親しい人やよく行く場所は忘れない。
- 性格は変わらない。
- 自分の今いる場所や時間がわかる。

認知症のもの忘れ

- 体験のすべてを忘れる。
- もの忘れの自覚がない。
- 親しい人やよく行く場所がわからなくなることがある。
- 性格が変化することがある。
(怒りっぽくなったり頑固になったりする)
- 自分の今いる場所や時間がわからなくなる。



上のような変化が見られる場合は、すみやかに専門の医療機関や上山市地域包括支援センターに相談しましょう。

上山市地域包括支援センターは、市役所内の健康福祉課向かいにあります。
《電話》672-1111(内線158・159) 673-6055

